



第 39 回

鉄構塗装技術討論会 開催のご案内

主催：一般社団法人 日本鋼構造協会

協 賛 (一社)色材協会 (公社)土木学会 (一社)日本橋梁建設協会
(一社)日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会 (一社)日本鉄鋼協会
日本塗装技術協会 (一社)日本塗料工業会 (公社)腐食防食学会
(一社)日本防錆技術協会 (一財)日本塗料検査協会

■本討論会は土木学会の CPD プログラムに認定されています。



我が国経済は、ゼロ金利政策でアベノミクスの後押しが行われていますが、東日本大震災の復興のさなか、これまでに経験したことのない熊本地震（震度7が同一地区で2回発生）と、英国のEU脱退による世界的経済への悪影響なども生じるなど、先行きの不透明感が強まってきましたが、伊勢志摩サミットの開催に続いて、消費税率の10%への引き上げが再延期され、参議院議員選挙で与党が大勝し、新たに10兆円規模の経済対策が実施されることとなり、デフレからの脱却と経済の再生が図られることとなりました。

我が国は、多種多様な自然災害を繰り返し受けてきたことから、その対策技術も進んできていますが、自然の力に抗しきれないのが現状です。今後予想される南海トラフ巨大地震、首都直下地震などの災害に対して防災・減災に取り組むことが必要となっています。

一方、我が国の社会インフラは、その多くが高度経済成長期に整備されたため、一斉に高齢化し老朽化も進んでいます。我が国の財政上これらのインフラを全て作り替えることは不可能であるため、今あるインフラの機能の向上を図りつつ長寿命化することが不可欠です。橋梁などの鋼構造物も、耐震補強とともに適切な防食対策を施し長寿命化を目指すことが求められています。

さまざまな防食法がある中で塗装は、鋼材の防錆防食技術として明治以来の長年にわたって適用されてきた信頼性を有しています。今後、さらなる塗料・塗装技術の改善発展が望まれています。このためにも塗装関係者が集まり、技術発表と討論する場として本討論会が活用されることを期待するものです。

本討論会ではより広く鋼構造物に携わる方々が積極的に参加いただけるよう、鋼構造物塗装に関する各種課題を解決するための自由な発表を行なっております。また、今年度の特別講演として、国土交通省道路局の長谷川朋弘 道路保全企画室長による「道路の老朽化について」と、パネルディスカッション「鋼構造物の塗替え塗装のための前処理工程」を予定しております。

今年度も本討論会へ多数の御参加をいただきますよう、宜しく願いいたします。

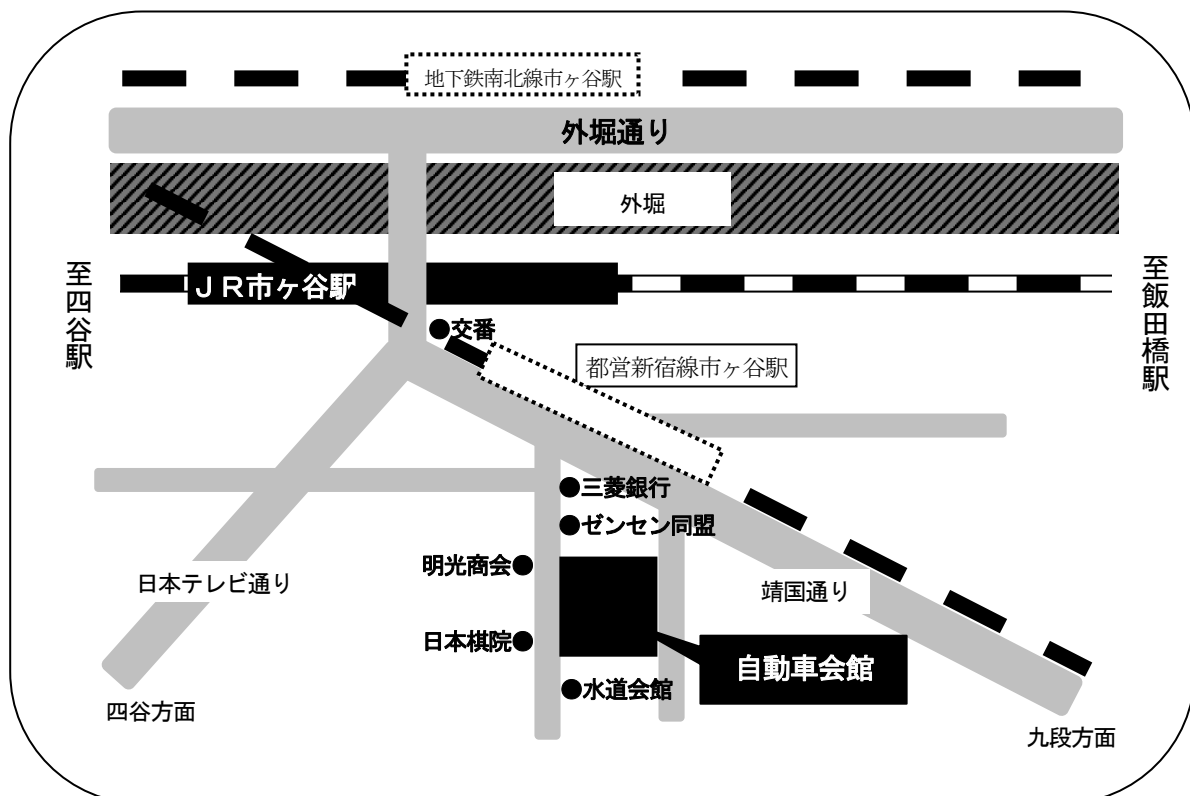
鉄構塗装技術討論会実行委員長：守屋 進（鋼構造物塗装小委員会委員長）

開催要領

1. 日 時：平成 28 年 10 月 19 日(水) ～ 20 日(木)
2. 会 場：自動車会館 2階 大会議室
〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-13 (電話) 03-3264-4719
3. 参加費：会員(協賛団体も含む) …10,000 円(消費税、発表予稿集代込み)
一般 …13,000 円(消費税、発表予稿集代込み)
4. 申込方法：①メールにて「参加申込書」を添付し、お申込みください。
②本協会で払い込みを確認した後、メールアドレスに「受講証」を送付いたします。
③当日、討論会会場にて「受講証」をご呈示ください。
④申込者が都合により参加できない場合、代理者の参加はかまいません。
⑤申込み締め切りは 10 月 14 日(金)とします。
※お申込み後の参加取り消しおよび欠席者への受講料払い戻しは致しませんので
ご注意ください(討論会発表予稿集を送付させていただきます)。
5. 申 込 先：一般社団法人日本鋼構造協会「第 39 回鉄構塗装技術討論会」係
〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル 9 階
Tel. 03-5919-1535

【E-mail: info-jssc@jssc.or.jp】

会場案内図



【第1日】 10月19日（水）

| | | | | |
|-------------------------|---------------------|--|--------------------|---|
| 10:20~10:30 | 開会の辞 | 鉄構塗装技術討論会 実行委員会 委員長：守屋 進（元(独)土木研究所） | | |
| 司会：坂本 達朗（(公財)鉄道総合技術研究所） | | | | |
| ① | 10:30 ～ 11:00 | 重防食塗装の性能調査と促進試験法 その3 ～主にふっ素樹脂塗装を中心に～ | ○高柳 敬志 （旭硝子株） | 齋藤 俊（旭硝子株） 尾知 修平（旭硝子株） 江畑 志郎（旭硝子株） 市場 幹之（東京電力ホールディングス株） |
| ② | 11:00 ～ 11:30 | 鉛・クロムフリー塗料の耐久性評価 －黄赤系航空標識塗料の屋外暴露10年の結果－ | ○三谷 誠 （関西ペイント株） | 富山 禎仁（(国研)土木研究所） 金城 厚志（日本ペイント株） 藪見 尚輝（大日本塗料株） |
| ③ | 11:30 ～ 12:00 | 鋼橋防食工の補修方法に関する検討 －補修塗装系の暴露試験7年目結果－ | ○藪見 尚輝 （大日本塗料株） | 富山 禎仁（(国研)土木研究所） 斉藤 誠（中国塗料株） 三谷 誠（関西ペイント株） 田代 稔（神東塗料株） 金城 厚志（日本ペイント株） |

＜昼 休：12時00分～13時00分＞

| | | |
|---------------------------|------------|-------------------------------------|
| 特別講演 （司会：守屋 進（前掲）） | | |
| 13:00~14:00 | 道路の老朽化について | 国土交通省 道路局 国道・防災課 長谷川 朋弘 道路保全企画室長 |

＜休 憩：14時00分～14時15分＞

| | | | | |
|--------------------|---------------------|--|----------------------|---|
| 司会：宇留嶋 秀人（関西ペイント株） | | | | |
| ④ | 14:15 ～ 14:35 | 腐食遅延を目的とした応急対策に関する研究 | ○小橋 実咲 （豊橋技術科学大学） | 三ツ木 幸子（株平設計） 前田 健児（福井県 建設技術研究センター） |
| ⑤ | 14:35 ～ 14:55 | 腐食性イオン固定化剤入り有機ジンクリッチペイントの塩分作用下における防錆効果 | ○西山 研介 （日鉄住金防蝕株） | 佐野 大樹（日鉄住金防蝕株） 今井 篤実（日鉄住金防蝕株） 岩瀬 嘉之（大日本塗料株） 増田 清人（大日本塗料株） 高木 優任（新日鐵住金株） 長澤 慎（新日鐵住金株） |

＜休 憩：14時55分～15時10分＞

| | | | | |
|----------------|---------------------|--------------------|---------------------|---|
| 司会：斉藤 誠（中国塗料株） | | | | |
| ⑥ | 15:10 ～ 15:55 | 駿河湾における30年間の海洋暴露試験 | ○富山 禎仁 （国研）土木研究所 | — |

＜休 憩：15時55分～16時10分＞

| | | | | |
|-------------------|---------------------|------------------------------------|---------------------------|--|
| 司会：中村 宏之（日本ペイント株） | | | | |
| ⑦ | 16:10 ～ 16:30 | 鋼構造物向け防食シートの開発 | ○井合 雄一 （株IHI） | 赤嶺 健一（株IHI） 清水 隆（株IHI インフラ建設） 吉田 利樹（株IHI ゴールド） |
| ⑧ | 16:30 ～ 17:00 | 塗膜の熱性能 －熱流計測法による熱特性測定法及び測定装置の開発 | ○比留川 伸司 （(一財)日本塗料検査協会） | 菊田 真人（(一社)日本塗装技術協会） 鈴木 讓（(一社)日本塗料工業会） |

◆17時00分～19時00分 **懇親会**（場所：2F小会議室）

【第2日】 10月20日（木）

| | | | | |
|------------------|---------------------|--|--------------------------|---------------------------------------|
| 司会：山内健一郎（大日本塗料株） | | | | |
| ⑨ | 9:30 ～ 10:00 | 塗替塗装における素地調整の最適化に関する検討 | ○服部 雅史 (株)高速道路総合技術研究所 | 広瀬 剛 (株)高速道路総合技術研究所 |
| ⑩ | 10:00 ～ 10:30 | 環境にやさしい塗膜はく離剤工法による塗り替え 塗装適正の評価 －沖縄暴露試験 10年半後の結果－ | ○竹内 大樹 (インバイロワンステム株) | 富山 禎仁((国研)土木研究所) 臼井 聡(インバイロワンステム株) |
| ⑪ | 10:30 ～ 10:50 | ケレン塗膜粉塵飛散防止液の開発 | ○田代 廣徳 (スズカファイン株) | 中西 功 (スズカファイン株) |

＜休憩：10時50分～11時05分＞

| | | | | |
|---------------|---------------------|-------------------------------|-------------------------|------------------------|
| 司会：高柳敬志（旭硝子株） | | | | |
| ⑫ | 11:05 ～ 11:35 | ゴールデンゲートブリッジにおける塗替塗装工事 | ○渡辺 勇樹 (プラスト施工技術研究会) | 小寺 健史 (プラスト施工技術研究会) |
| ⑬ | 11:35 ～ 12:05 | 米国道路橋塗装の鉛対策 －素地調整に関する工事仕様－ | ○片脇 清士 (合同会社管理技術) | — |

＜休憩：12時05分～13時00分＞

| | | | | |
|------------------|---------------------|-------------------------------------|--|--|
| 司会：江成孝文（建設塗装工業株） | | | | |
| | 13:00 ～ 15:00 | パネルディスカッション 「鋼構造物の塗替塗装のための前処理工程」 | 小寺 健史（プラスト施工技術研究会） 武田 貞幸（乾式プラスト施工協会） 臼井 明（インバイロワンステム株） 池田 龍哉（池田工業株） | |

＜休憩：15時00分～15時15分＞

| | | | | |
|---------------|---------------------|--------------------------------------|---------------------------|--|
| 司会：田代稔（神東塗料株） | | | | |
| ⑭ | 15:15 ～ 15:45 | 金属溶射材料の種類と防食機構 －海浜暴露試験 15.5年評価結果－ | ○松本 剛司 (大日本塗料株) | 奥野眞司(鋼構造物常温溶射研究会) 近藤照夫(ものづくり大学) 桑原幹雄(大日本塗料(株)) 長屋五郎(トピー工業(株)) |
| ⑮ | 15:45 ～ 16:15 | 電力鋼構造設備の塗膜評価と課題 | ○市場 幹之 (東京電力ホールディングス株) | — |
| 16:15～16:20 | 閉会の辞 | 鉄構塗装技術討論会 実行委員会 幹事長：齊藤 誠（中国塗料株式会社） | | |